

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134530 アンフォーレ課まちなか連携係
事務事業 02556 アンフォーレ施設管理事業

電話番号 0566-76-6111

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	003	7 観光・交流			
施策の取組	005	さらなる交流の促進			
事務事業	001	アンフォーレ施設管理事業			
事業期間	平成29年度 ~				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	安城市中心市街地拠点施設条例				
備考					

【事業分析】

対象	安城市民及び市外住民が
目的	快適な環境で施設を利用できるようになります。
手段	施設警備・設備点検・清掃等の維持管理、建築設備器具修繕等を実施します。
事務内容	光熱水費支払い、建築設備器具修繕、PFI事業者への施設維持管理業務委託等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6年度 決算額	令和 7年度 決算額	令和 8年度 予算額
トータルコスト		146,667	129,912	246,172
事業費	事業費	139,967	122,612	238,872
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	2,378	1,925	2,086
	一般財源	137,589	120,687	236,786
	人件費計	6,700	7,300	7,300
	正規（人）	1.00	1.00	1.00
その他経費		0	0	0

	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
【事務事業活動実績】	アンフォーレ設備維持 管理委託、施設保守管 理委託等	アンフォーレ設備維持 管理委託、施設保守管 理委託等	アンフォーレ設備維持 管理委託、施設保守管 理委託等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
14 時 52 分 52 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134530 アンフォーレ課まちなか連携係
事務事業 02556 アンフォーレ施設管理事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
アンフォーレ本館の年間来館者数	人	0.00 1,142,224.00	1,000,000.00 1,040,249.00	1,000,000.00 0.00

【定性評価】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
理由	市の施設を活用した事業であり、市で実施する必要があります。			
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
理由	来館者数の実績等を踏まえ、十分なニーズがあると考えます。			
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
理由	目標を上回る進捗です。			
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
理由	PFI事業における維持管理業務計画を都度適正に見直しています			
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
理由	施設規模にあった事業管理を行っています。			

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	アンフォーレは平成29年6月にオープンし、令和8年1月にはアンフォーレ本館来館者数900万人を達成しました。令和7年度も市民の交流の場として積極的に活用された結果、目標以上の来館者数となりました。引き続き、より多くの方々に利用していただけるよう、適切な維持管理・施設運営に努めていきます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁
令和 8 年 8 月 12 日
14 時 52 分 52 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134530 アンフォーレ課まちなか連携係
事務事業 02558 まちなか賑わい創出事業

電話番号 0566-76-6111

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	003	7 観光・交流			
施策の取組	005	さらなる交流の促進			
事務事業	002	まちなか賑わい創出事業			
事業期間	平成 29 年度 ～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト	○		
根拠法令等	安城市中心市街地拠点施設条例				
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業を統合しています。 ・ 中心市街地拠点施設活用促進事業 ・ 南吉まちづくり推進事業				

【事業分析】

対象	安城市民及び市外住民が
目的	アンフォーレを有効活用し、まちなかの交流・賑わいが創出されるようになります。
手段	ホール等の交流多目的スペースを活用したイベント業務やイベントを実施する市民団体等のコーディネート業務等を行う指定管理事業、アンフォーレのPR、新美南吉等の地域資源を活用した回遊促進事業等を実施します。
事務内容	交流多目的スペース及びイベント広場指定管理業務、映像コンテンツ運用保守等

【コスト】

（単位：千円）

		令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
		決算額	決算額	予算額
トータルコスト		142,270	70,036	66,459
事業費		132,220	59,086	55,509
	国庫支出金	0	0	0
	県支出金	0	0	0
	地方債	0	0	0
	その他	0	0	0
	一般財源	132,220	59,086	55,509
人件費計		10,050	10,950	10,950
	正規（人）	1.50	1.50	1.50
その他経費		0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	交流多目的スペース及びイベント広場指定管理業務、映像コンテンツ運用保守等	交流多目的スペース及びイベント広場指定管理業務、映像コンテンツ運用保守等	交流多目的スペース及びイベント広場指定管理業務、映像コンテンツ運用保守等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 8 年 8 月 12 日
14 時 52 分 52 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134530 アンフォーレ課まちなか連携係
事務事業 02558 まちなか賑わい創出事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
交流多目的スペースの稼働率	%	0.00 65.70	60.00 65.30	65.00 0.00
アンフォーレ本館の年間来館者数 R7以前	人	0.00 1,142,224.00	1,000,000.00 1,040,249.00	0.00 0.00
中心市街地への回遊を促進する催しの実施数 R8以降	人	0.00 0.00	0.00 0.00	5.00 0.00

【 定性評価 】

	カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない	1
			2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある	
			3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	
	理由	市の施設を活用した事業であり、市で実施する必要があります。		
2	必要性	市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある	1
			2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している	
			3 市民ニーズはない又は不明である	
	理由	他公共施設と比較し高い稼働率のため、市民ニーズはあります。		
3	有効性	目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である	1
			2 目標を下回る進捗状況である	
			3 進捗はかなり遅れている	
	理由	目標を上回る進捗です。		
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている	2
			2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる	
			3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	
	理由	指定管理者制度を活用し、事業の効率化を図っています。		
5	公平性	事業規模・サービス水準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。	1
			2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。	
			3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	
	理由	施設規模に見合った事業実施を図っています。		

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	アンフォーレは平成29年6月にオープンし、令和8年1月にはアンフォーレ本館来館者数900万人を達成しました。令和7年度も市民の交流の場として積極的に活用された結果、目標以上の来館者数や稼働率となりました。引き続き、指定管理者によりまちなかへの回遊性が図られるイベントを実施し、まちなかの交流や賑わいを創出する事業展開を図っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（１／２）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134540 アンフォーレ課図書情報係
事務事業 02577 図書情報館 I C T 活用事業

電話番号 0566-76-6111

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	007	1 1 生涯学習			
施策の取組	005	図書館サービスの拡充			
事務事業	001	図書情報館 I C T 活用事業			
事業期間	平成 26 年度 ～				
実施方法	一部委託				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	図書館法、文字・活字文化振興法、安城市図書館の設置及び管理に関する条例				
備考	平成 2 8 年度の事務事業の見直しにより、平成 2 9 年度から以下の事業から名称変更しています。 ・ 図書情報館機能整備事業				

【事業分析】

対象	図書情報館利用者が
目的	ICTを活用することで、必要な情報を効率的に入手し、調べものに役立てたり、知識を深めたりすることができます。
手段	市民のライフステージをサポートするハイブリッド型図書館として、紙媒体資料に加え、施設の利用、情報機器類の提供、データベースや電子書籍の利用などのサービスを提供します。
事務内容	情報発信及び情報機器類の管理と利活用を行います。

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	64,953	67,775	774,534
事業費	54,903	56,825	756,284
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	1,214	1,054	701,130
一般財源	53,689	55,771	55,154
人件費計	10,050	10,950	18,250
正規（人）	1.50	1.50	2.50
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	図書情報ネットワーク 保守委託 図書館システム運用保 守委託 情報機器類保守委託 利用者用パソコンデー タベース 利用者用電子書籍等	図書情報ネットワーク 保守委託 図書館システム運用保 守委託 情報機器類保守委託 利用者用パソコンデー タベース 利用者用電子書籍等	図書情報ネットワーク 機器更新委託 図書館システム機器更 新委託 情報機器類更新委託 利用者用パソコンデー タベース 利用者用電子書籍等

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8年 8月12日
14時53分08秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134540 アンフォーレ課図書情報係
事務事業 02577 図書情報館 I C T 活用事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
自動貸出機利用率	%	0.00 84.92	85.00 90.50	85.00 0.00
施設利用日率 R7以前	%	0.00 56.87	50.00 54.93	0.00 0.00
データベース利用回数 R8以降	件	0.00 0.00	0.00 0.00	298.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性 国・県・民間等との補 完性	1 国・県・民間等がサービスを行っていない 2 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 3 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	2
2	理由 必要性 市民ニーズの有無	1 市民ニーズは充分にある 2 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 3 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由 有効性 目標に対する進捗状況	1 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 2 目標を下回る進捗状況である 3 進捗はかなり遅れている	1
4	理由 効率性 事業の効率化・事業費 の削減	1 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 2 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 3 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	2
5	理由 公平性 事業規模・サービス水 準	1 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 2 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 3 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	他の公立図書館と比較しても、質の高いサービスを提供しています	

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	目標指標については、いずれの指標も目標を達成しています。 自動貸出機利用率は昨年度から上昇しており、図書情報館における自動貸出機の利用割合が増えています。ICT 機器による効果として、利用者の資料貸出にかかる時間の短縮が進んでいます。 施設利用日率については、機器更新に合わせて施設自体の見直しを行い、利用者ニーズに沿ったサービスを来年 度から提供します。 また今後は、新聞、法情報や市場情報など17種類のコンテンツから、利用者の研究やレポート作成に役立つ様々 な情報を提供できる「利用者用パソコンデータベース」について、利用回数の増加に向けた周知および活用方法 の案内に努めます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134550 アンフォーレ課図書サービス係
事務事業 02578 図書情報館資料貸出事業

電話番号 0566-76-6111

【基本情報】

計画次数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	007	1 1 生涯学習			
施策の取組	005	図書館サービスの拡充			
事務事業	002	図書情報館資料貸出事業			
事業期間	昭和24年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略	ちから	マニフェスト			
根拠法令等	図書館法、文字活字文化振興法、子どもの読書活動の推進に関する法律、視覚障害者等の読書環境の整備の推進				
備考					

【事業分析】

対象	図書館利用者が
目的	必要とする図書館資料の提供を受けられるようになります。
手段	利用者のニーズに応じた図書館資料を迅速かつ的確に選定・収集し、または他の図書館との相互貸借により提供します。
事務内容	図書館資料の貸出、レファレンスサービス、図書館資料の選定・収集・装備、相互貸借、学校や公民館図書室等への配送、図書館システムの使用（維持管理含む）等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	118,063	113,726	123,333
事業費	97,293	96,936	99,243
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	85	78	84
一般財源	97,208	96,858	99,159
人件費計	20,770	16,790	24,090
正規（人）	3.10	2.30	3.30
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	図書館資料の収集・整理・保存及び利用 レファレンス業務 学校図書・公民館等・児童クラブ（夏休み期間）図書配送業務（派遣）	図書館資料の収集・整理・保存及び利用 レファレンス業務 学校図書・公民館等・児童クラブ（夏休み期間）図書配送業務（派遣）	図書館資料の収集・整理・保存及び利用 レファレンス業務 学校図書・公民館等・児童クラブ（夏休み期間）図書配送業務（派遣）

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

2 頁

令和 8 年 8 月 12 日
14 時 53 分 25 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134550 アンフォーレ課図書サービス係
事務事業 02578 図書情報館資料貸出事業

【定量評価】

上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
市民 1 人あたりの図書 年間貸出冊数	冊	0.00 9.84	10.00 9.27	10.00 0.00
図書館等の実利用者数 (単年度)	人	0.00 27,642.00	28,000.00 26,385.00	28,000.00 0.00

【定性評価】

カテゴリ	評価の観点	基準	ランク
1	必要性	国・県・民間等がサービスを行っていない 国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある 国・県・民間等が同様のサービスを行っている	3
2	理由	図書館法により各地方公共団体が図書館サービスを提供しています	
2	必要性	市民ニーズの有無 市民ニーズは充分にある 社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している 市民ニーズはない又は不明である	1
3	理由	年間貸出冊数は同規模自治体の中でも特に多くニーズがあります。	
3	有効性	目標に対する進捗状況 目標を上回る又は目標どおりの進捗である 目標を下回る進捗状況である 進捗はかなり遅れている	2
4	理由	目標値に近づくようサービスの提供に努めます。	
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減 事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている 事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる 事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない	1
5	理由	図書配送に必要な時間数の見直しを行いました。	
5	公平性	事業規模・サービス水準 環境変化や他自治体等と比較して適正である。 環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。 環境変化や他自治体等と比較して適正でない。	1
	理由	他の公共図書館と比較して質の高いサービスの提供に努めています	

【1 次評価結果】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	目標値には達しませんでした。年間貸出冊数は同規模自治体の中でも 3 年連続で全国 1 位と非常に高い数値を維持しています。引き続き利用者のニーズに応じた蔵書の充実と、迅速な資料の提供、より魅力的なイベントや館内展示の工夫に努めます。

【2 次評価結果】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。

事務事業評価シート（ 1 / 2 ）

3 頁

令和 8 年 8 月 12 日
14 時 53 分 25 秒

評価年度 令和 7 年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134550 アンフォーレ課図書サービス係
事務事業 02579 読書活動推進事業

電話番号 0566-76-6111

【基本情報】

計画回数	03	第 9 次安城市総合計画			
重点戦略	002	ちから			
分野別	007	1 1 生涯学習			
施策の取組	005	図書館サービスの拡充			
事務事業	003	読書活動推進事業			
事業期間	昭和24年度 ~				
実施方法	直営				
会計区分	一般会計	事業区分	政策的	性質別費目	
重点戦略		マニフェスト			
根拠法令等	図書館法、文字活字文化振興法、子どもの読書活動の推進に関する法律				
備考					

【事業分析】

対象	市民が
目的	より多くの機会と場所において読書に親しむことができるようになります。
手段	おはなし会やブックスタート事業などの充実により、市民が本に親しむ機会を提供します。
事務内容	出前おはなし会・定期的なおはなし会等の開催、ボランティア養成・スキルアップ講座の開催、安城版ブックスタート事業 等

【コスト】

（単位：千円）

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
	決算額	決算額	予算額
トータルコスト	18,505	21,168	22,132
事業費	3,095	4,378	5,342
国庫支出金	0	0	0
県支出金	0	0	0
地方債	0	0	0
その他	849	761	1,234
一般財源	2,246	3,617	4,108
人件費計	15,410	16,790	16,790
正規（人）	2.30	2.30	2.30
その他経費	0	0	0

	令和 6 年度	令和 7 年度	令和 8 年度
【事務事業活動実績】	読書活動の奨励 図書館行事（おはなし会等）の企画調整 講演会・講座等の開催 南吉出前授業の開催 手話付おはなし会	読書活動の奨励 図書館行事（おはなし会等）の企画調整 講演会・講座等の開催 南吉出前授業の開催 手話付おはなし会 第 5 次安城市子ども読書活動推進計画策定	読書活動の奨励 図書館行事（おはなし会等）の企画調整 講演会・講座等の開催 南吉出前授業の開催 手話付おはなし会 第 4 回安城市新美南吉絵本大賞募集準備

事務事業評価シート（ 2 / 2 ）

4 頁

令和 8年 8月12日
14時53分25秒

評価年度 令和 7年度 進捗区分 2 次評価
所属 0001134550 アンフォーレ課図書サービス係
事務事業 02579 読書活動推進事業

【 定量評価 】 上段：目標値 下段：実績値

指標名	単位	令和 6年度	令和 7年度	令和 8年度
図書館での「おはなし会」の参加人数 R7以前	人	0.00 4,226.00	3,500.00 3,720.00	0.00 0.00
ボランティア養成・支援講座の開催回数 R7以前	回	0.00 20.00	15.00 21.00	0.00 0.00
読書活動推進イベント、講座等の開催回数 R8以降	回	0.00 1,010.00	0.00 1,054.00	1,000.00 0.00
読書活動推進イベント、講座等の参加人数 R8以降	人	0.00 26,365.00	0.00 24,302.00	20,000.00 0.00

【 定性評価 】

カテゴリ		評価の観点		基準		ランク
1	必要性	国・県・民間等との補完性	1	国・県・民間等がサービスを行っていない		3
	2		国・県・民間等のサービスは不十分で、市で補完する必要がある			
	3		国・県・民間等が同様のサービスを行っている			
理由		図書館法により各地方公共団体が図書館サービスを提供しています				
2	必要性	市民ニーズの有無	1	市民ニーズは充分にある		1
	2		社会情勢の変化等により市民ニーズは低下している			
	3		市民ニーズはない又は不明である			
理由		おはなし会、ボランティア講座などに毎回多くの参加がありました				
3	有効性	目標に対する進捗状況	1	目標を上回る又は目標どおりの進捗である		1
	2		目標を下回る進捗状況である			
	3		進捗はかなり遅れている			
理由		目標を上回る進捗です。				
4	効率性	事業の効率化・事業費の削減	1	事業手法の検討や事務改善に取り組み、具体的な成果を上げている		2
	2		事業手法の検討や事務改善に取り組んでいる			
	3		事業手法の検討や事務改善にあまり取り組めていない			
理由		より効率的に行うよう努めています。				
5	公平性	事業規模・サービス水準	1	環境変化や他自治体等と比較して適正である。		1
	2		環境変化や他自治体等と比較してあまり適正でない。			
	3		環境変化や他自治体等と比較して適正でない。			
理由		他の公立図書館と比較して質の高いサービスに努めています。				

【 1 次評価結果 】

事業の方向性	維持・継続
1 次コメント (4 0 0 文字)	図書情報館等でのおはなし会は、市民が本に親しむきっかけとなる大切な機会創出の場であり、その活動を支えるボランティアの養成・支援が欠かせません。引き続き事業の充実に努めます。 特に子どもに対しては、新たに策定した第 5 次安城市子ども読書活動推進計画に基づき、年代に応じた取組みを積極的に行っていきます。

【 2 次評価結果 】

事業の方向性	評価未実施
2 次コメント (4 0 0 文字)	本事業においては、2 次評価を実施していません。